

本日の議論内容

維持管理部会で議論する内容(案)

| 分類 | 当面、維持管理部会で議論する内容(案) | 令和元年度第1回の議論内容 | 令和元年度第2回(本日)の議論内容(案) |
|------|---|--|--|
| 全般 | <ul style="list-style-type: none"> ●「地域の守り手」の育成・確保 | | <ul style="list-style-type: none"> ○発注関係事務の運用に関する指針改正案 |
| 維持 | <ul style="list-style-type: none"> ●競争参加者が少ない維持工事における適切な積算方法 ●毎年一定の工事量が発注される維持工事における適切な入札契約方式 ●実態に即した適切な支払い方式 | <ul style="list-style-type: none"> ◎維持工事における積算方法等の改善 ◎維持工事における入札契約方式の改善 ○道路除雪における実態調査 | <ul style="list-style-type: none"> ○道路除雪の積算方法等の改善 |
| 修繕 | <ul style="list-style-type: none"> ●修繕工事に関する工種の新設などによる市場の整備 ●長期的に品質や性能を保証する制度 | <ul style="list-style-type: none"> ○修繕工事の品質確保(橋梁修繕工事発注における留意事項) ○長期性能保証制度の運用改善 | |
| 災害対応 | <ul style="list-style-type: none"> ●災害対応におけるインセンティブ ●災害時の入札契約方式 ●災害対応に際して損害を補償する仕組み ●異なる行政機関からの災害対応指示の一元化 ●災害時の自治体支援 | | <ul style="list-style-type: none"> ◎迅速・円滑な災害対応に向けた取組 |
| 仕組み | <ul style="list-style-type: none"> ●維持管理におけるデータ活用 ●維持管理手法の技術革新に対するインセンティブ付与の仕組み | | <ul style="list-style-type: none"> ◎今後の取組の方向性(中長期的な担い手確保と生産性向上) |

◎審議事項 ○報告事項

※前回議論した内容のうち、本日議論しないものについても、適時状況をフォローアップし、次回以降議論。1

(参考)前回の主な指摘事項

- 本質的な課題に対する中長期的な対応も議論すべき。
- 維持管理をしていくに当たり、道路台帳や河川台帳などのデジタル化されたデータが整っていない。
- 維持作業についての国民の理解を進めていく必要がある。
- 維持管理のマネジメントを民間に任せて、同時に技術開発を進めてもらうのも良いのではないか。
- 土木工事以外で維持管理付きの発注事例があり、土木工事でも一つの選択肢にしてはどうか。